

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 江北町における下水道未普及区域の整備及び公共用水域の水質保全 事業主体名: 江北町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が事業計画と適合している。	<input type="radio"/>
②地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	<input type="radio"/>
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	<input type="radio"/>
II. 整備計画の効果・効率性	
①目標の指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	<input type="radio"/>
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
④基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	<input type="radio"/>
III. 整備計画の実現可能性	
①整備計画の具体性など、事業熟度が十分である。	<input type="radio"/>
②計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	<input type="radio"/>
③下水道普及率の向上を図るための機運がある。	<input type="radio"/>

社会資本総合整備計画書
(江北町)

平成 年 月 日

社会資本総合整備計画

平成 年 月 日

計画の名称	1 江北町における下水道未普及区域の整備及び公共用水域の水質保全			
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	江北町	
計画の目標				

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活を創造する。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・ 下水道処理人口普及率を64.0%(H25末)から75.1%(H30末)に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

下水道処理人口普及率 (%)
 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)

定量的指標の現況値及び目標値			備考 (定量的指標の採用年度)		
当初現況値 (H25末)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H30末)	当初	中間	最終
64.0%	73.8%	75.1%	H25末	H27末	H30末
効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)			0.0%		

交付対象事業

A1 下水道事業												全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)							
											H26			H27	H28	H29	H30	
A1-1-1	下水道	一般	江北町	直接	江北町	汚水	新設	上小田地区汚水管渠整備 (未普及対策)	A=9.8ha	江北町							426	
A1-1-2	下水道	一般	江北町	直接	江北町	汚水	新設	宿地区汚水管渠整備 (未普及対策)	A=6.1ha	江北町							140	
A1-1-3	下水道	一般	江北町	直接	江北町	処理場	新設	江北クリーンセンター 水処理施設整備	水処理施設	江北町							40	
											合計					606		

B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)							
										H22	H23			H24	H25	H26	
											合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考

C 効果促進事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)							
										H22	H23			H24	H25	H26	
											合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考

社会資本整備総合交付金（参考図面）

